

(26) アーチェリー競技

- 1 期 日 平成25年8月17日(土)・18日(日)
 〈日 程〉

| 月 日 | 時間 | 日 程 |
|----------|---|-------------------------------------|
| 8月17日(土) | 13:30~14:00 14:00~16:00 14:00~16:00 14:00~14:30 16:30~17:00 | 審判会議 弓具検査 公式練習 監督会議 開会式 |
| 8月18日(日) | 9:00~13:00 1400~ | 競技(72m 72射) 表彰式・閉会式 |

- 2 会 場 周防大島町 長浦スポーツ海浜スクエアアーチェリー場
 〒742-2302 山口県周防大島町大字棕野長浦
 TEL 0820-72-2700 FAX 0820-72-2727

- 3 種別及び参加人員

| 種 別 | 本大会出場数 | 監督 | 選手 | 参加県数 | 小計 | 合 計 |
|------|--------|----|----|------|----|-----|
| 成年男子 | 3 | 1 | 4 | 5 | 25 | 100 |
| 成年女子 | 2 | 1 | 4 | 5 | 25 | |
| 成年女子 | 1 | 1 | 4 | 5 | 25 | |
| 少年男子 | 1 | 1 | 4 | 5 | 25 | |

- 4 競技上の規定及び競技方法

(1) 競技規定

ア 競技規則は、公益社団法人全日本アーチェリー連盟制定の「アウトドア ターゲット アーチェリーラウンド競技規則」による。

イ 競技は、70m ラウンド(70m×72射)とし、各種別の同一選手をもって行う。

ウ すべての種別は、監督1名、選手3名、補欠1名で構成する。

団体順位は、選手3名の合計点で構成する。

エ 成年男子は上位3チーム、成年女子は上位2チーム、少年男女は上位1チームを第68回国民体育大会の中国ブロック代表とする。

オ 参加申込書に記載のない者が出場した場合は、そのチームを大会から除外して行う。

(2) 競技の方法

ア 1標的に4名の行射でAB/CDの2立制とする。

イ 競技は、音響・視覚時間管理装置により進行する。

- 5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準
実施要項総則 5 に定めるもののほか、次による。
- (1) 参加選手・監督は、平成 25 年度の公益社団法人全日本アーチェリー連盟に会員登録を完了し、「A・J・A・F のターゲットバッジ」の資格を取得しているものとする。(監督はバッジを除く)
- (2) 各県予選の結果、代表として選抜された競技者をもって、チームを編成しなければならない。
- (3) 少年種別に参加できるには、平成 10 年 4 月 2 日から平成 11 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含む。
- (4) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、または公認アーチェリーコーチ、公認アーチェリー上級コーチの何れかの資格を有する者であること。
- なお、第 68 回大会の特例として、平成 24 年度公認資格養成講習会の修了者(平成 25 年 10 月 1 日付認定予定者)については、公認資格取得者と同等の者として扱う。
- 6 表 彰 実施要項総則 6 による。
- 7 参加申込方法 実施要項総則 7 による。
- 8 参 加 料 実施要項総則 7 による。
- 9 宿泊申込方法 実施要項総則 10 による。
- 10 参加上の注意
- (1) 大会期間中は、交付された参加賞を着用しなくてはならない。
- (2) 選手のユニフォームには、必ず所属県名を明示しなくてはならない。
- (3) 開始式には、選手、監督は必ず参加すること。
- その際の服装は、各県そろいのユニフォーム又は、トレーニングウェアとする。
- (4) 少年の監督には、高等学校の教諭を当てることが望ましい。
- (5) プログラム編成、組合せ抽選は開催競技団体の責任において行う。
- 11 その他
- (1) 監督会議
- 日 時 平成 25 年 8 月 17 日(土) 14:00 ~ 14:30
- 会 場 長浦スポーツ海浜スクエア
- (2) 問い合わせ先
- 〒 745-0031 住所 山口県柳井市南町 1-3-13
- 山口県アーチェリー協会
- TEL 0820-22-2529 FAX 0820-22-9389
- 携帯 090-4897-5872